

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 5年 4月 10日
 住 所 埼玉県和光市新倉2-17-42
 県内企業等の名称 サクラ建設株式会社
 代表者役職氏名 代表取締役 手塚 秀夫

サクラ建設株式会社 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
 取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は、住みよい街づくりと地域貢献を目標とした会社運営を目指し、昭和50年より日々精進してまいりました。今後も、地域の暮らし・より良い未来のために今までと変わることなく、社員一丸となって取り組んでまいります。
 この考えは持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが役割を認識し、誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献してまいります。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	DX化によるペーパーレス化を推進し、紙資源や印刷資材の削減を推進する。 照明のLED化を推進し、電力使用料の削減をはかる。 <(現状値)2022年の数値> ① コピー用紙使用枚数 140,000枚/年 ② LED化率: 12.5%(1室/8室)	<2030年に向けた指標> ① 2022年比40%削減 ② 95%(7.5室/8室) <取組開始3年後に向けた指標> ① 2022年比10%削減 ② 50%(4室/8室)
社会	社員参加型の地域美化活動を行う。 『赤い羽根募金』『日本赤十字社』『彩の国みどりの基金』等へ寄付を行う。 <(現状値)2022年の数値> ①清掃活動などの地域活動:6回/年(のべ20人参加) ②上記等団体へ合計寄付金額:3万円	<2030年に向けた指標> ① 6回/年(のべ30名参加) ② 7団体へ合計7万円 <取組開始3年後に向けた指標> ① 6回/年(のべ25名参加) ② 5団体へ合計5万円
経済	働きがいのある職場環境、仕事への意欲・私生活充実のため、業務効率化を推進し、休日取得日数増加を目指す。 <(現状値)2022年の数値> 年次休暇平均取得日数:5日	<2030年に向けた指標> 10日 <取組開始3年後に向けた指標> 7日

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。